

学校かわらばん

地域と結ぶ広報誌

風 によって

令和8年7月16日
第123号(1)
稲沢市立丸甲小学校

「丸甲」の名に込められた すてきなひみつ

2年生が生活科で「まちのひみつ」をテーマに学習を進めていますが、先日、私も地域の方からすてきな「ひみつ」を伺いました。それは、本校「丸甲小学校」の二つの名前の由来です。

一つは、昔この地域では線路の東側を「丸渕」西側を「甲」と呼んでおり、その両地域の子どもたちが通う学校として名付けられたというものです。もう一つは、丸甲の「丸」は○(まる)、「甲」は成績を表す「甲・乙・丙・丁」の「甲」というものです。「甲」は今で言う一番上の評価にあたります。つまり、「丸甲」には「○で非常に優秀」という意味が込められているということです。なんと、すてきな学校名なのでしょう。

体育館もよく見てみると… ひみつ発見ですね！

そのような校名に通う子どもたちが、6月12日「なかよし遠足」で東山動植物園へ行ってきました。バスの車内から園内での班行動まですべて、異学年グループの縦割りなかよし班での活動です。園内での6年生は、地図を片手に下級生をリードし、お腹が空いて歩けなくなった1年生の手を引き、優しく声を掛ける頼もしい姿が見られました。また、自分の意見と周りの意見が違ってても互いの考えを尊重しながら折り合いを付けるなど、子どもたちの素晴らしい姿が、各所できらめいていました。本校では日頃から「なかよし掃除」や「なかよし遊び」といった異学年交流を大切に、子どもたちの生きる力を育てています。

令和8年度は、16名の新入生を迎え、全校児童105名でスタートしました。今年度は、特に「笑顔・挑戦・認め合い」を合言葉に、学校・家庭・地域が手を取り合い、地域とともにある学校づくりを推進してまいります。今後とも、温かいご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



1学期の 「笑顔・挑戦・認め合い」

◇今年度、学校ホームページに布智っ子のタイムリーな「笑顔・挑戦・認め合い」のコーナーを新設しました。右のQRコードから、ぜひご覧ください。



<プロを招いて絵画教室 5/1>

「おれってうまいかも」が続出です。「好きを育み得意を伸ばす」活動を大切にし、たくさんの「好き」を見つけてほしいと願っています。



<新入生を迎える会 5/13>

1年生を温かく迎え入れ、なかよし班でのゲームを通して、すぐに仲よくなりました。相手を思いやる「だいじょうぶ？」の優しい声がたくさん聞かれました。



<修学旅行 5/27・28>

本物に触れ、体験と感動が盛りだくさんの「見て学ぶ、最幸の思い出」となりました。奈良の大仏は圧巻です！ 互いを気にかけて優しく声を掛け合う姿や、時間を守りながらしっかりと学ぶ姿など、6年生の「笑顔・挑戦・認め合い」に心が温かくなりました。



<休み時間>

毎日、いろいろな学年が混ざって、ボールとドッジビー両方のドッジボビーに熱中しています！

6/14には丸甲地区ドッジビー大会が盛大に行われました。日頃の練習の成果も発揮し、チームで励まし合って、力いっぱい挑戦し、笑顔いっぱいの子どもたちでした。



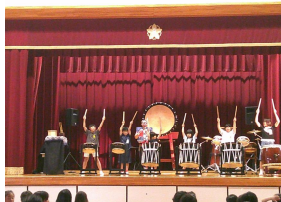
<1年プラスワン>

毎月、地域の方が楽しい企画を準備してくださり、作ったり、遊んだり充実した時間を過ごしています。また、お隣の丸甲保育園の園児さんとも、仲よく交流していきます。



<芸術鑑賞会 6/16>

和太鼓と雅楽器のオリジナル音楽を味わいました。和太鼓の体中に響き渡る音



と美しい雅楽器の音色に引き込まれました。子どもたちの和太鼓体験もあり、本物に触れる貴重な機会となりました。好きなことを仕事にしてこられた和太鼓奏者のお話にも、みんな真剣に聞き入っていました。

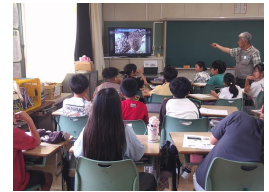
<レジリエンス講演会 6/18>

3年生から6年生が失敗や嫌なことに負けない、心が元気になる「レジリエンス」の力について学びました。レジリエンスが高い人がやっている3つの秘訣も知り、さっそく実践している子どもたちです。



<ホタルを守ろう 6/26>

4年生の環境学習として「祖父江のホタルを守る会」による出前授業を行いました。ヘイケボタルの過酷な一生や多くのひみつを知り、生物多様性の大切さに気付きました。



◇本誌「学校かわらばん」や「学校運営協議会報告」は、学校ホームページにも掲載します。ホームページでは、カラー版でご覧いただけます。

第1回学校運営協議会報告

◇令和8年6月6日(土)午後(午前：授業公開参観)

「会長・副会長の選出」「学校経営方針」などについて審議・承認された後、意見交換を行いました。主な内容は以下の通りです。

- ・学校要覧に「笑顔・挑戦・認め合い」の具体的な姿が示されている。また、地域住民との対話とあり、大切にしたい。
- ・学校要覧に「自己実現を図る態度を養う」とあり、キャリア教育につながる。
- ・1～6年生までどの学年も、教師も子どもたちも一生懸命頑張っている姿が授業公開で見られた。
- ・1年生は、落ち着いて教師の話をよく聞き、しっかりと答えていてよい。2年生は、教師が笑顔で子どもたちとともに活動しているのがよかった。3・4年生は体育館に移動していて、教室に誰もいなかったが、椅子がきちんと整えられていてよかった。5年生は答える際、椅子を引いて立ち発表していたことがよい。6年生は、算数で「時間を分数で表す」学習であったが、互いに教え合い頑張っていた。教師が定規を使用して線を引いていてよかった。これらは全て日頃の指導がしっかりとできていることと思われる。
- ・今後も子どもたちが自分の言葉で自分の考えを発表できるようにして欲しい。
- ・音楽がとても楽しそうでよかった。楽しく授業ができることが大切だと思う。
- ・6年生の授業で、分からない時は互いに教え合い、主体的に学んでいる姿が見られてよかった。教師も上手にフォローしていた。
- ・掲示してある絵が素晴らしく、明るくさわやかさが伝わってくる。
- ・子どもの数が減ってきているが、地域的にのんびりとした環境で学習できるのはよい。
- ・地域行事であるドッジビー大会を6月14日に行う。地区運動会では、中学生のボランティアの案内を例年通り出す予定である。
- ・5年生はタブレットPCを利用して授業を行っていた。これからの時代、タブレットPCを効果的に活用して欲しい。

令和8年度 丸甲小学校の教育についてのアンケート結果

過日、実施させていただいた本校の教育についてのアンケート結果がまとまりましたのでご報告します。全体的には中央値2.5ポイントを上回る概ねよい評価をいただきました。しかし、いくつかの項目でやや低い評価(▲)も見られました。皆様からいただいた評価やご意見を参考に、今後の改善に生かしていきたいと思ひます。ご多用の中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

- ◇調査日…令和8年6月10日
- ◇回答数…全校保護者：保護者：105人中102人(97%) 4～6年児童：57人 教職員：10人
- ※ ◎…3.5P以上 ○…3.3P以上 ▲…2.9P以下 (中央値…2.5P)

そう思う：4点 どちらかというと思う：3点 どちらかというと思わない：2点 そう思わない：1点

評価項目				児：児童			保：保護者			職：教職員			評 価		
I 学校生活について				児童			保護者			教職員					
1	児：学校は楽しいですか。 保：子どもは、楽しく学校に通っている。 教：いじめ・不登校を未然に防止する取組や早期発見・対応に努めている。			○ 3.4			◎ 3.5			◎ 3.9					
2	児：進んであいさつをしていますか。 保：子どもは、進んで挨拶をしている。 教：進んで挨拶できる子の育成に努めている。			○ 3.3			3			○ 3.4					
3	児：友だちとなかよく、協力してすごしていますか。 保：子どもは、友達と仲良く遊んだり、協力したりしている。 教：児童同士の認め合い・助け合い・高め合いを促す取組を行っている。			◎ 3.7			○ 3.4			◎ 3.6					
II 学習について				児童			保護者			教職員					
4	児：授業は楽しいですか。 保：学校は、楽しい授業、分かる授業になるように努めている。 教：児童の意欲や知的好奇心を高め、楽しい授業となるよう、工夫・改善を心がけている。			○ 3.3			◎ 3.5			◎ 3.5					
5	児：授業中、進んで自分の考えをもったり、仲間と意見を交流したりしていますか。 保：子どもは、自分の考えをもって前向きに学習に取り組んでいる。 教：児童が自分の考えをもち、主体的に学びに取り組むことができるよう、場や時間の確保や指導の工夫に努めている。			○ 3.3			3.1			○ 3.3					
6	児：進んで本を読んでいますか。本を読むのは楽しいですか。 保：子どもは、進んで読書している。または読書を楽しんでいる。 教：児童が図書資料を積極的に活用したり、読書に親しんだりできるよう努めている。			▲ 2.7			▲ 2.6			▲ 2.8					
III 健康・安全について				児童			保護者			教職員					
7	児：進んで体を動かして遊んだり、運動したりしていますか。 保：子どもは、よく体を動かして遊んだり、運動したりしている。 教：児童が運動に親しもうとする意欲や体力を向上させる取組に努めている。			○ 3.4			○ 3.4			3.2					
8	児：交通ルールや通学班のきまりを守り、安全に気をつけて登下校していますか。 保：子どもは、交通ルールや班のきまりを守り、安全に気を付けて登下校している。 教：児童の交通安全・生活安全・災害安全に対する意識・知識・実践力（危機回避能力）の向上に努めている。			◎ 3.6			○ 3.3			◎ 3.5					

Ⅲ 健康・安全について		児童	保護者	教職員
9	児：地震・火事・不審者などの危険から自分を守ったり、病気をしないように手洗い、睡眠、食事など健康に気をつけて生活したりしていますか。 保：学校は、子どもの健康や安全の確保に努めている。 教：事故やケガの防止に気をつけたり、児童の体調に配慮したりして授業や活動を行ったり、児童への指導を行ったりしている。	◎ 3.6	◎ 3.5	◎ 3.8
10	児：心配なことや困ったことがあったら、先生や友だちに相談していますか。 保：学校は、子どもに寄り添い、共感的で温かい人間関係づくりに努めている。 教：児童に寄り添い、いつでも相談できる（相談しやすい）体制づくりに努めている。	◎ 3.5	○ 3.4	◎ 3.7
Ⅳ 地域とともにある学校について		児童	保護者	教職員
11	保：学校は、家庭への連絡や情報共有を積極的に行い、いじめ・不登校等の未然防止や早期発見・解決に努めている。 教：家庭への連絡や情報共有を積極的に行い、いじめ・不登校等の未然防止や早期発見・解決に努めている。		3.2	◎ 3.7
12	保：学校は、学校公開や各種たより、HPなどを通して、教育活動や児童の様子を家庭や地域に伝え、地域とともにある学校づくりに努めている。 教：学校公開や各種たより、HPなどを通して、教育活動や児童の様子を家庭や地域に伝え、地域とともにある学校づくりに努めている。		○ 3.4	◎ 3.5
13	保：学校は、保護者や地域と対話を重ね、協力して教育活動を進めることに努めている。 教：保護者や地域の協力や外部講師の活用を積極的に行っている。		○ 3.3	3
Ⅴ 行動目標について		児童	保護者	教職員
14	児：「笑顔」「挑戦」「認め合い」を意識して行動しようとしていますか。 保：子どもは、「笑顔」「挑戦」「認め合い」を意識して行動しようとしている。 教：「笑顔」「挑戦」「認め合い」を意識して、学級経営等を行っている。	◎ 3.6	3.1	◎ 3.7

＜学校生活＞

- 概ねよい結果となっていますが、「挨拶」の項目については、評価に少し差があります。挨拶はコミュニケーションの第一歩となります。児童会による挨拶キャンペーンや朝の立哨などを通じて、挨拶の活性化に努めていきます。

＜学習＞

- 「授業は楽しい」「自分の考えをもち、意見交流」の項目については、概ねよい結果となっています。今後も子どもたちが自ら考え、判断し、行動できる力の育成に努めていきます。また、「読書」については、やや低い数値になっています。朝読書や図書委員会による読書キャンペーンなどの取組を行い、読書推進に努めています。さらに本年度は、「少しでも本に親しんでほしい。本に親しむ機会をつくっていききたい」と考え、夏休みに「親子読書」に取り組むことにしました。ご理解とご協力をお願いいたします。

＜健康・安全＞

- 健康や安全への意識は、全体的に高いです。自分の命は自分で守る意識と行動力の向上を目指し、避難訓練や安全教育を継続していきます。しかし、保護者アンケートに「学校の近くを通った際に、一時停止をしないで通っていく子どもたちを見かける」とありました。通学団会や、学級活動など様々な場面で、交通安全について注意喚起をしていきます。ご家庭でも交通ルールや安全確認の大切さについてお話いただければと思います。また、「水曜日の草取りにおいて、マダニなどの虫に刺されないか」との声をいただきました。学校から全児童に軍手を配付して、草取りを行っています。更なる予防対策として長袖の上着等を持たせていただけるとよいと思います。

＜地域とともにある学校＞

- 「家庭への連絡や情報共有、いじめ・不登校の未然防止」の項目において、保護者と教職員の間で評価に差があります。ご家庭と学校が子どもたちのために手を取り合い、対話を大切に協力して教育活動を進めていけるように努めて参ります。また、日々の学校の様子を伝えられるようホームページに新コーナーを設けましたので、ご覧ください。

＜行動目標＞

- 今後も「笑顔・挑戦・認め合い」を大切にして、温かい学校づくりを進めていきます。